|  |
| --- |
| 提出期限：2024年2月13日 |
| 近畿実務補習所第４回課題研究 |
| 2023年4月に「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準」「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の実施基準」（以下、合わせて「基準」という。）が改正されました。今回の改正の背景や改正内容をまとめなさい。また、以下についても記載してください。改正の中で、「業務プロセスの評価範囲の決定時の留意点が明確化」されました。具体的には、「重要な事業拠点の選定」時の指標について、例示されている「売上高等の概ね2/3程度」を機械的に適用すべきではないとされ、「概ね2/3程度」は一定割合にかかる注釈となりました。このように、「概ね2/3程度」が機械的に適用すべきではないとされたものの、削除されず注釈として残された理由を踏まえ、今後「概ね2/3程度」という記載を基準上どのようにすべきかについて、あなたの意見を述べなさい。 |
| 研究報告書作成にあたって　※**各事項にチェック（レ）を入れてください** |
| 私は、研究報告書作成における以下の事項を遵守し、研究報告書を提出します。　[ ] 　私は、ルールを遵守し他の文献やウェブサイトからの引用には引用符を用いてその出典を明らかにし、無断引用を行っていません。[ ] 　私は、他の補習生の研究報告書を参考にしたり、写したりしていません。[ ] 　私は、自身の経験等に基づく記述をする場合において、業務の過程で入手した情報など守秘義務の原則に抵触する記述を行っていません。[ ] 　私は、AIソフト等を使用して文書作成を行っていません。 |
| 期: |  | 班： |  | 補習生カード番号 |  |
| 氏名: |  | 本論字数 |  |
| [採点者コメント内容面] | **点　数** |
| （形式不備減点）0点、1点～5点、6点～10点11点～15点、16点以上 |
| [採点者コメント形式面] |
| （最終点数） |